

# まん延防止・緊急事態措置協力支援金 申請書

<様式1>

令和3年（ ）年 月 日

北海道知事 鈴木 直道 様  
札幌市長 秋元 克広 様

このたびの北海道からの要請に協力しましたので、支援金の支給を申請します。

申請者の情報	申請者住所	〒													
	申請事業者名 (法人名又は 個人事業者名)	フリガナ													
		名称(屋号)													
		代表者役職													
		フリガナ													
	代表者氏名	姓)											名)		
	申請者の種別 (いずれか選択)	<input type="checkbox"/> 法人	法人番号												
		<input type="checkbox"/> 個人事業者	個人事業者の自宅住所 (上記申請者住所と異なる場合)	〒											
			生年月日 (西暦)	年			月			日					
	担当者名	所属											フリガナ		
氏名			姓)											名)	
連絡先	固定電話											E-mail			
	携帯電話														
通知書送付先	※上記申請者住所とは別の送付先を指定する場合は、こちらをご記載ください。 〒														
資本金の額 又は出資の総額 (法人の場合のみ)	円										常時使用する 従業員の数 (法人の場合のみ)	人 (令和3年5月11日時点)			
企業規模区分 (法人の場合のみ)	<input type="checkbox"/> 中小企業 <input type="checkbox"/> 大企業    ※該当するほうにチェックを入れてください														

## 【口座振替の申し出】

札幌市から支払われる「まん延防止・緊急事態措置協力支援金」については、下記により口座振替払いとしていただきたく申し出ます。※「申請状況」にチェック☑した場合、当該申請情報の取得に同意いただいたものとさせていただきます。この場合、以降の口座情報の記載は不要となります。

振込先口座	申請状況	<input type="checkbox"/> 「令和3年度感染防止対策協力支援金」(4月27日～5月11日の営業時間短縮要請等に係る支援金)に申請しました。												
	金融機関	銀行	店名		預金種目	口座番号 (右詰めで記入)								
		信用金庫 信用組合 協同組合	本店 支店	普通 当座 ( )										
	金融機関 コード (※)	店番号		(*) 金融機関コードが不明な場合は空欄で構いません。										
口座名義人 (カナ)														

(注) ゆうちょ銀行の場合は「記号番号」を記入せず「店名」、「口座番号」をそれぞれの欄にご記入ください。

※ 必ず申請者名義の口座を指定してください (法人の場合は、当該法人の口座に限ります)。

申請書等は、ご提出前に写しを取ってお手元で保管してください。

◆申請施設数（札幌市内の施設のみ）と支援金合計額を記入して下さい。

申請する施設数を記載してください。なお、審査の結果、申請いただいた全部又は一部の施設について、支給対象外となる場合があります。

施設ごとの支援金額は、企業規模や売上高等に応じて算出されます。支援金合計額については、全ての申請施設の金額算出後に記載してください。

申請施設数	( ) 施設
支援金合計額	( ) 円

【申請施設の情報】各要請対象期間に要請にご協力いただいた施設

※ 緊急事態措置の適用に伴い要請内容等が令和3年5月16日（日）より変更となったため、要請対象期間は対象期間① 令和3年5月12日（水）から5月15日（土）まで 及び 対象期間② 令和3年5月16日（日）から5月31日（月）まで となります。

①の期間においては、5月13日（木）以降にご協力いただいた場合には、支援金の支給要件を満たさず支給できません。

一方、5月16日（日）以降の要請内容等の変更に伴い、②の期間においては、遅くとも5月18日（火）からご協力いただいたことが、支援金の支給要件となります。協力開始が、5月16日（日）よりも遅れた場合、ご協力いただいた日数に応じた支援金額となります（例えば、5月17日からご協力いただいた場合、支援金額は1日分減額されます）。なお、5月19日（水）以降にご協力いただいた場合には、支援金の支給要件を満たさず支給できません。

「令和3年度感染防止対策協力支援金」（4月27日～5月11日の営業時間短縮要請等に係る支援金）に申請済みの店舗の場合、下記「申請状況」にチェックを入れてください。

取組施設	申請状況	<input type="checkbox"/> この店舗は、「令和3年度感染防止対策協力支援金」（4月27日～5月11日の営業時間短縮要請等に係る支援金）に申請しました。		
	フリガナ		業種	
	名称		業態	
	住所	〒	電話番号	
	従来の営業時間	:	~	:
		<p>【従来から午後8時を超えて営業している店舗（施設）の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①の期間のみ要請にご協力いただいた場合 → 以下Aのみをご記入ください。</li> <li>・①、②の期間ともに要請にご協力いただいた場合 → 以下AとBの両方を記入してください。</li> <li>・②の期間のみ要請にご協力いただいた場合 → 以下Bのみをご記入ください。</li> </ul> <p>【従来の営業終了時間が午後8時以前であり、かつ酒類又はカラオケ設備の提供がある店舗（施設）】 → 以下Bのみ記入してください。</p>		
A：対象期間①の取組内容	<p>対象期間①（5月12日～5月15日）の全てにおいて、</p> <p><input type="checkbox"/> 営業時間を、午前5時から午後8時までの間に短縮（休業を含む。）しました。</p> <p><input type="checkbox"/> 酒類提供（利用者による酒類の店内持込を含む）を、終日行いませんでした。</p> <p><input type="checkbox"/> 各感染防止対策の実施と業種別ガイドラインの遵守をしました。</p> <p>（特に、遵守が必要な基本的な項目（対象期間②も同様です）</p> <p>アクリル板等（パーティション）の設置（又は座席の間隔の確保）、手指消毒の徹底、食事中以外のマスク着用の推奨、換気の徹底</p>			
	対象期間①における営業時間を記入してください。休業した場合は「99:99～99:99」とご記入ください。	:	~	:
B：対象期間②の取組内容及び協力開始日	<p>対象期間②（原則5月16日～5月31日）の全てにおいて、</p> <p><input type="checkbox"/> 休業しました。</p> <p>➢休業ではなく、営業時間短縮等の取組を行った場合は、下記にチェックを入れてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 営業時間を、午前5時から午後8時までの間に短縮しました。</p> <p><input type="checkbox"/> 酒類提供（利用者による酒類の店内持込を含む）及びカラオケ設備の提供を、終日行いませんでした。</p> <p><input type="checkbox"/> 各感染防止対策の実施と業種別ガイドラインの遵守をしました。（対象期間①をご参照）</p> <p>対象期間②（5月16日～5月31日）の要請協力開始日について、<u>いずれかに</u>チェックを入れてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和3年5月16日（日）    <input type="checkbox"/> 5月17日（月）    <input type="checkbox"/> 5月18日（火）</p>			
	対象期間②における営業時間を記入してください。休業した場合は「99:99～99:99」とご記入ください。	:	~	:
下限額での申請希望	<p>売上高の確認できる資料の提出を省略し、各対象期間における支援金の下限額（5/12～5/15：3万円、5/16～5/31：4万円）で申請される場合、下記にチェックを入れてください。</p> <p>※この場合、申請に必要な書類のうち、売上高の確認できる資料は提出不要となります。</p> <p><input type="checkbox"/> 当施設（店舗）については、各対象期間における支援金の下限額で申請します。</p>			

※ 複数施設を申請する場合は、このページと次のページをコピーして使用してください。

**【支援金額の計算手順】**

店舗名称

1 施設当たりの支援金額は、以下のとおり企業規模や売上高等に応じて算出されます。以下の手順に沿って、施設ごとに計算・記入してください。

なお、5月16日(日)以降、新たに要請にご協力いただいた場合は、以下②のみ計算・記入してください。  
**※いずれも飲食部門の売上高(消費税及び地方消費税を除く)で算定してください。**

●2019年又は2020年の5月の売上高合計額を記入し **1日当たりの売上高**を算出して下さい。

<5月の売上高>      <1日当たりの売上高> 小数点以下は切り上げ  
 円 ÷ 31 =  円

**①5月12日～5月15日分**

※上記<1日当たりの売上高>が75,000円以下となる中小企業・個人の場合は、1日当たりの支援金額を30,000円とし【A:支援金額算出】に進んで下さい。75,001円以上250,000円以下の場合は、㉞へ。250,001円以上の場合は、㉟へ。

【<1日当たりの売上高>が、75,001円以上250,000円以下となる中小企業・個人】

㉞: <1日当たりの売上高>に0.4をかけて、1日当たりの支援金額を算出し、【A:支援金額算出】に進んで下さい。  
 <1日当たりの売上高>      <1日当たりの支援金額> 千円未満は切り上げ

円 × 0.4 =  円 ⇒  円

【大企業の場合又は<1日当たりの売上高>が250,001円以上となる中小企業・個人】

㉟: 下記で減少額を算出して下さい。

<1日当たりの売上高>      <2021年5月の1日当たりの売上高>  
 円 -  円 =  円

※上記㉟の結果が250,000円以下となる中小企業・個人は支援単価を100,000円とし【A:支援金額算出】に進んで下さい。上記㉟の結果が250,001円以上の場合又は大企業は、㉟を算出し【A:支援金額算出】へ。

㉟ (㉟の結果) × 0.4 =  円 (上限 200,000 円)

1日当たりの支援金額      協力日数      当該期間の支援金額  
※千円未満は切り上げ      (4日で固定)

【A:支援金額算出  円 ×  4 日 =  円】

**②5月16日～5月31日分**

※上記<1日当たりの売上高>が100,000円以下となる中小企業・個人は、1日当たりの支援金額を40,000円とし【B:支援金額算出】に進んで下さい。100,001円以上250,000円以下の場合は、㉞へ。250,001円以上の場合は、㉟へ。

【<1日当たりの売上高>が、100,001円以上250,000円以下となる中小企業・個人】

㉞: <1日当たりの売上高>に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出し、【B:支援金額算出】に進んで下さい。  
 <1日当たりの売上高>      <1日当たりの支援金額> 千円未満は切り上げ

円 × 0.4 =  円 ⇒  円

【大企業の場合又は<1日当たりの売上高>が250,001円以上となる中小企業・個人】

㉟: 下記で減少額を算出して下さい。

<1日当たりの売上高>      <2021年5月の1日当たりの売上高>  
 円 -  円 =  円

※上記㉟の結果が250,000円以下となる中小企業・個人は支援単価を100,000円とし【B:支援金額算出】に進んで下さい。上記㉟の結果が250,001円以上の場合又は大企業は㉟を算出し【B:支援金額算出】へ。

㉟ (㉟の結果) × 0.4 =  円 (上限 200,000 円)

1日当たりの支援金額      協力日数      当該期間の支援金額  
※千円未満は切り上げ      (16日又は15日又は14日)

【B:支援金額算出  円 ×  日 =  円】

C: 当該施設の支援金額算出      Aで算出した額      Bで算出した額      当該施設の支援金額  
 円 +  円 =  円